

問24 富岡地区について、あなたの意見をご自由にお書きください。

自治会・コミュニティ

(18歳～29歳)

人と人が手を取り合い助け合うことができれば、よいまちづくりができると思います。環境は人によって変わるもの。住みよい環境こそが富岡地区に人を呼ぶにあたって良いことではないかと思います。
富岡地区の住民やご近所にどのような方が住んでいるのかを知る機会は限られています。地域のトラブルや突然の災害を未然に防ぐためにも、地域に誰が住んでいるのかを知ることは大切だと思います。地域を10年後、100年後も継続して存続させたいのであれば、つながることの大切さを認知してもらうことが必要だと思います。私自身、積極的に参加できていない状態ですが、きっかけがあれば進んで参加したいと思います。地域委員会を設立するにあたって、力強い組織になれるよう心から願っています。
年齢の幅、男女問わず交流の場を設けることで、地域・住民のつながり、絆を深めることができると思います。交流を深めていくことで、地域の防犯、青少年の健全育成にもつながっていくと思います。
住みよい地域にするために地域住民のたまり場をつくる。そこまでの交通面の整備、また周辺のバリアフリー化を進める。
自治会が方針を決めて、伝えていけばよいと思います。
富岡地区の魅力やよい所は、地域の方がみんな協力的で心優しい方が多く住まわれていることです。現在朝のあいさつ当番やゴミ掃除当番など地域での活動がありますが、当番を決めるだけではなく、今後何気にな気付いた方も活動に参加できる地域になると、よりよい地域になると思います。
近年、近所付き合いが少なくなり、近くにいてもあいさつだけで、ふれ合う機会が少なくなっているため、子どもがいる世帯を見守っていくために、全住民(各地域)がふれ合えるような場や近所付き合いの必要性を伝えるような話を聞く機会など設けてはどうかと思います。

(30歳～39歳)

高齢者だけでなく、色んな住民の方がコミュニケーションをとる機会を増やしていくことが大切だと思います。交流するにあたっては、強制的な雰囲気はなくすこと、自由に参加できる場をつくることが望ましいと思います。それぞれの生活に寄り添うような存在になる地域になっていくとよいと思います。
私たちの地域は、新しい宅地造成で自治会を新しく設置することになりました。今後、ご近所同士で意見を出し合っよりよいまちづくりをしていきたいと思っています。
自治は大切だと思いますが、お金も払って負担も増えるような自治会にはなってほしくありません。
住民の絆を深めるために、もう少し交流する場を増やせるとよいと思います。各公民館を上手く活用し、地域の人々が集まれる機会をつくってもらえると参加しやすいです。
かしまらず気になることがあるのに市役所まで行って言うにはどうかということがありそうなので、どんなささいなことでも、まずは聞いてくれる場所、必要とあればその対策の担当へ問題提議できる窓口をつくる。
もっと世帯数を増やしていかないと若い人が減ってしまうから、PRなどした方がよいと思う。外国人だから自治会に参加しなくてよいとかではなく、住んでいる以上協力すべきことは協力してもらおうとよい。お金だけ払えばよいとかいう問題ではないと思う。
世代によって「住みよい地域」とは様々である。どの世代からも魅力ある住みよい地域にすることは、多分現実的には難しい。しかし、交流できる場(公園、歩道や散歩道、建物)を設けることができれば、少しずつだがそれに向かっていくことができるはず。
関市も大好き。富岡地区も大好きです。高齢者の方から子どもまでがいつでも話したりできるとよい。あいさつは大事、緑や川が大事です。子どもは畑や川で虫や花を見つけて色んな発見もするので、みんなが温かく見守れるのがよい。たくさん家が建って色んな人も増えてきたけど、後からこの富岡地区に来た人も同じように好きになってもらいたいの、やっぱり交流は大切だと思います。世代に関わらず、みんなが心穏やかに接したりできる関係を大事にしたらい。

子どもの頃から富岡地区に住んでいますが、今は昔と違い近所の人とも顔を合わせる事が少なく、同じ町内の方でも名前と顔が一致しません。地域の方ともしっかりと交流ができる場があるといいなと思います。

(40歳～49歳)

昔からの悪いしきたりをなくす。

ルールを守れていない人が多いと思います。みんながルールを守ってこそ住みよい地域や絆が深まり、住みよいまちづくりにつながると思います。

若い世代は他人に無関心。それぞれの事情もある。無理せず強制しない雰囲気での活動を望む。また、一昔前のように近所付き合いの充実を促す活動も必要である。近所の人々が何をしているのか、分からないようではいけない。新睦を深めることがあるとよい。

色々な所でよく聞くのですが、年長者の方々の意見が全てで、若年層の声が反映されない現実があって、住みよいまちにするには各世代の意見を取り入れてもらうのが1番の近道になると思います。

あいさつするなど地域での声かけが大切だと思います。

新しく越してきて、自治会に入れてもらえず困ったという話を聞いたことがあります。昔からの古い住民のみで構成されていて、閉鎖されているようなイメージがあり、とても不安な感じがします。地域も世代交代が必要だと思うのに、御年配の方ばかりの地域ではこれから困ってしまうのではないかと不安です。

公立の富岡保育園や富岡小学校が近くにあるので、子育て時期は安心して過ごせました。治安の良い、安全な地域を続けていきたいですね。私は、富岡地区に結婚してから居住しています。子どものおかげで色々な地名を知ることができましたが、まだまだ知らない所もあり、どこからどこまでが正確に富岡地域だと言えません。11年経ちますが、まだまだ知らないことばかりなので、住みよい富岡にするため、私も何かのきっかけで協力して、取り組めるようにしていきたいです。

関市内から結婚してこちらに住んでいます。よい方ばかりでありがたいです。新しく越してきた方が住みやすく、気軽に地域活動、交流ができる場があるとよいと思います。子どもや孫がいなくても、学校のふれあい行事など参加できる機会があるとよいと思います。

私が住んでいる所は市営住宅ですが、団地ならではのよさがあります。お年寄りから若い世代まで入居するので、お年寄りの人が子どもを見守ってくれ、昔の遊びを教えてください。すごくよい環境だと思います。住民同志の絆を深めるには、交流する場を設けて自由な意見を出し合うことだと思います。住みよいまちになることを祈っています。

参加したくても行きづらかったりするので1つのテーマを決めて、そのテーマに関わる人たちに呼びかけ交流の場を設けることが大切。行事があるときは委員会の方は自分の知り合いだけではなく、全く知らない人、あまり参加しない人にどんどん声をかけるべき。ただ、多くの人が集まってもなんとなく行っている感じなので一人一人が参加できるようグループごとにディスカッションし意見が言え、コミュニケーションができる場であることが大切であると思います。

自治会などで日頃の近所付き合い(あいさつ、声かけ)などのコミュニケーションを取り合う。

問10に関して、子どもの数が減っているため学校で行われる資源回収などで本当に困っています。自治会で学校活動を支援したり、高齢者との交流などができるとよいと思います。

問11に関して、子育て中世代は働いて税金を納め、社会を支えている世代です。また、PTA活動や子どもたちに関するボランティア活動など、そして自分の家庭の介護をする世代でもあります。地域にもそういった忙しく大変な世代だということをもっと分かってもらえたらと思います。何でも公平、まだ若いからと自治会役員まであたりませんが、勤め人を卒業した世代の人、暇ができた人がもっと地域ボランティアをすべきなのではないと思います。年々順番なのでそうしてもらいたいです。

この地区に住んで15年になりますが、町内との関わりがほとんどなく、未だにどこの誰だか分からない方がいっぱいいます。年に一度の町内の総会のみ。もう少し地区、町内、班内で関わりが持てるとうよいと思うのですが、そのような場がありません。

(50歳～59歳)

自治会活動について在来地域に新しい世帯が転入しても、別の自治会に加入されるケースがほぼ全てで、在来地域の加入世帯が減少し、今や逆転現象が起きている。活動の主旨も、田畑中心の農業活動に根ざすものは、自治会活動から切り分けないと今後の維持が難しくなるものと思われます。新しい世帯が加入しやすい自治会活動について、自らも含めて検討していきたいと思う今日この頃であります。

色々な人と話ができる環境であるとういと思う。今は近所の人でも名前が分からない。
参加しやすい行事などを通して、人と人とのふれあいを多くし、誰でも気軽にあいさつや話ができる地域になるとよい。
平賀・東出地区は自治会がしっかりしており、役員さんも活発に活動してみえ感謝しております。アンケートの主旨が解らないです。
富岡のまちづくりについてあまりイメージできません。具体的に、自分が住んでいる地域だけでなく、4つ(岩下・肥田瀬・東山・東出・東新など)のエリアでの活動でしょうか。中心になる場所はどこにできるのか、そういった情報が分かっていないので、今一つまちづくりのことが分かりません。富岡地区と言っても、ちょっとエリアが広いような気がします。地区ごとのニーズによって活動していくなら、もっと身近になると思います。
住民の絆を深めるためには、他世代交流は欠かせないと思います。子どもの行事に高齢者がお手伝いとして参加するなど関わりを持っていくとよいです。高齢者の豊かな経験と知識を若い世代に伝えてほしいです。核家族世帯や他の地区から来た人は富岡の文化や伝統も分かりません。それを知ること、他の地区と差別化され富岡をより魅力的に感じられると思います。 また、ふれあいセンターでサークル活動なども自主的な活動もどんどんやっているとよいと思います。色々な活動が積極的に行えるように規則は緩やかにしてほしいと思います。
新しい町内(小さな町内)は、古くからの町内(大きな町)の決めたことに従わなくてはいけない場合がありますがちな所が少し不満に思います。
みんなが楽しく住んでよかつたと思えるような場所にしたい。地域のコミュニケーションを強化する。
朝「おはよう」の一言が1日を明るくする。(あいさつ運動)
住民間の交流を多くできればよい。でも役員さん達だけが中心になるのではなく、それぞれの活動で多数の人が運営に関わってけるとよいと思います。
他の地区でも同じだと思いますが、古くから富岡地区に住んでいる方と新しく引っ越して来た方が話し合う場合、新しい方の意見を古くからの人は受け入れづらいところがあると思います。住んでいる年数や何世代も続いている家柄とか関係なく、若い人達が発言できると良いと思います。
富岡地区のまとまりの前に各地区での活動やまとまりが大事なのではないですか。
昔からある自治会は行事が多くあり、新しい家はその自治会には入らない。隣の家は別の自治会という状況です。

(60歳～69歳)

富岡地区は肥田瀬に代表される。昔からの集落と道路整備、住宅開発による団地、新興住宅地が混在していることから、昔からの習慣を守っている地区と、そうでない地区との交流が少ない。地区、世代間の交流を深める場としてふれあいセンターの活用が必要と考えます。神社祭礼に伴って地区住民が集える行事を計画・実施してはいかかがか。
私の町内は婦人会活動がなく、とても気楽でいい町内ですが、地域の活動にぜひ出てほしいとうるさく誘う方がいたりして、若い頃はとても嫌でした。今は年齢も上がり、何があっても自分の思うようにしていますが、気楽に参加できる運動の会などが近くであれば行きたいと思います。何事も人数合わせのためにぜひ出てほしいと誘われると、一歩も二歩も引いてしまいますね。今は自由参加が前提です。富岡は適度な田舎で暮らしやすいいいところです。町内の世帯数が多いのに道路が狭くて困ります。
住みよい地域にするためには、あいさつや地域をきれいにする。朝はおはよう、昼はこんにちは、夜はこんばんはということ。
新参加者には、富岡地区にはどの地域が入っているのか分かりません。旭ヶ丘地区などあると思いますが、関市はいくつの地区に分かれているのかはっきりしておりませんので、一度広報などで区割を表示していただけるとありがたいです。
65歳を過ぎても仕事漬けの毎日。休みは高齢の母と孫の相手ボランティアどころではないです。朝の挨拶「おはよう」はとても気持ちがよく1日がスタートできます。子どもの通学時、元気に「おはようございます」と言ってくれる子が数人います。「行ってきます」「ただいま」大きな声は気持ちがよい。老いても若きもあいさつは最高。

ゲーム遊びをする子どもを多く見かけます。外に出て暑い日差しの下で夢中で遊んでいる子、自転車に乗りながらゲームをしている子、一つ間違えば命取りだと思います。危険を感じて注意してあげられる人づくり、聞く耳を持つ人づくりが大切だと思います。注意すれば仕返しされるのが怖いので、悪いことをしていても注意することも連絡することもできない。親や大人たちの指導が大切だと思います。平気でゴミをポイ捨てする人、道路の真ん中に煙草の吸殻を信号待ちの間に捨てる人。時々注意しますが、したことに後悔することが多くなりました。どこでも誰でも気軽に声かけできる場所になってほしいですね。まずは「あいさつ」から。

自由に意見の言える場所づくりが必要。若い人と年配の方の交流の場所づくりを希望。

参加しやすい雰囲気づくりを希望します。

高齢者の世代と若者の世代が意見交換できる場所を多く設けることがよいと思います。子どもを通じてもう少し楽しい場所の提供や、遊びを通して意見など何でも話し合える場所ができるととてもよいです。雨の場合はインドア、晴れの場合はアウトドアといったようにして、交流を深めることで絆が深まることと思います。全体で考えていきたいことです。

自治会が違うと何があっても分からないので、富岡地区内のことはよく分かるよう、富岡通信を作成し配布するとよい。

昔からの地域のグループと新団地の人との地域交流がないように思います。子ども達は遊ぶ時は共にしていても行事になると昔からの地域のみになり、少ない人数になってしまいます。子どもの行事の中に、男の子だけのものがあり、女の子は参加できないようになっているものがあります。昔と違うのですから、男女一緒に行事を行ってもよいのではないのでしょうか。子どもは男の子だけではないのですから。マナー化もなくなり、新しい発想、楽しい取り組みになるのではないのでしょうか。これは本当に考えてほしいです。

気軽に参加できる雰囲気づくりが大切だと思います。

(70歳～)

新しい住民の方々が、もう少し昔からの住民の意見を聞いたり、接触を持ち仲良くできること、若い家族が「今時は違う」という考えを改めて、古い人達の言葉に耳を傾けたらと思います。他人の子も叱れる大人が少なくなり、世話を焼けば「いらぬことを言わないで」といった態度は良くないと思う。

私の住む町内は、27戸の内、高齢者だけの世帯が7戸もあります。これから年数が経つにつれ、さらに多くなるようです。住民の絆を深めるためには、近所付き合いをもっと深める必要があると思います。長い期間をかけて呼びかけていくとよいと思います。

年二回は地区の住民が集まれる場をつくらせたい。

成人なのにお互いに挨拶ができない方が多い。お互いに目と目が合えば、「おはよう」とか「こんにちは」くらいは言ってもらいたいです。最近若い女性の交通マナーが非常に悪いと思います。誰と出会っても挨拶はしてほしいです。

隣近所の人々と子どもからお年寄りまで、誰とでも言葉の掛け合いができる地域であること。

高齢者、女性、子どもが安心して暮らすことができるよう色々なやさしい活動ができる機会があれば参加することが大切です。高齢者各々、また子ども達も地域の連帯感を持っていくとよいと思います。地域役員の方に感謝の気持ちを持って応援したいです。

不公平をなくすためにも、神社、集会所の清掃等には決められた地域の全員が出て、ほとんどが朝なのでみんなが互いに挨拶を交わし、気持ちよく作業ができるようにしたい。また、やっぱり出て来てよかった、気分がよいと思えるような自治会であってほしい。

自治会に直接関係ありませんが、登校時に子どもたちによく会いますが、人生の先輩が「おはよう」「いってらっしゃい」と声をかけても知らんぷり、または黙ってチラッと見るのみの子どもが多い。親のしつけが大きく関わってくることで情けないです。何かの集会時に校長が来て「挨拶運動が」と話していますが、絵にかいた餅になるのではないかと。現状を知るべきだと思います。機会があれば関係者に話していただきたい。

富岡地区には新しく移住してきた住民が大変多く、しかも新しい人の多くは自治会に入らないので、一緒に活動したり会話する機会が少ない。お互いがどういう仕事をしているのか、出身はどこかも分からない。そのため、自治会の活動と一緒に参加してもらい、自治会に入るように働きかけていきたい。また、新しく自治会をつくっているところについては、昔からの文化行事などにできるだけ協力したり参加するよう、地区全体で働きかけてほしい。

個人個人が思いやる気持ちを持つことが大事だと思います。

お隣同士、いつもにこやかに朝のあいさつができて、言葉がかけられるような地域ならよいと思います。声をかけても知らんふりは淋しく思います。どういう人かと思います。

みんなが助け合う気持ちが大切。

住みよい地域にすることは何より住民の理解と積極的な協力が必要であると思います。昔は自治会の行事には一家に一人は参加して色々作業を行ったものですが、現在では核家族化と老人世帯が増え、その考え方も変わり希薄化しています。さらには新しい住宅が増え交流がありません。そこでまず住民の絆を深めることが先決かと考えます。自治会主催の行事の計画を順次続け、和・輪を広げていく。改築された公民館をグループの活動の場とする企画を考えていくなど一歩一歩進め、住民の関心を変えていくことができればよいかと思っています。

若者が減り、老人が増えた。関市の東地区には若者や子どもが集まる施設や場所が少ない。中池公園などもっと活用できる場所があるはずです。

婦人の交流がほしいです。

近所の方々とお茶を飲みながら話ができるような、そんな場所があるとうれしい。

まちづくり全般

(18歳～29歳)

中学生の登下校時のマナーの改善が必要である。高齢者が多い地域なので見守りを実施する。ゴミを出す場所を改善する。道が狭いので、カーブミラーを増やして安全面を強化する。防犯灯を増やして、夜でも安心して外出できるようにする。

問9について、昔から住んでいる人が新しく地域へ入る人を受け入れる態度が悪く(態度が大きい)、地域に馴染みにくい。

問13について、地域の若い人達と交流がないから、高齢者になったときに接点がなく見て見ぬふりになる。地域の子もたちに声をかけるなど、昔からのお付き合いの中で接点ができるので高齢になる前から心がけることが必要。

問14について、大人から子どもたちへの声かけやあいさつする。あいさつ運動はその場限りとなっている。

問15について、高齢者施設へのボランティアとして参加する。介護度の高い方とふれあうことで、健康の大切さを知ることができる。また、心の健康増進にもつながる。

問16について、子ども達や学生の通学時間、細い道路などは、「〇時～〇時は一方通行」など交通規制をする。抜け道として猛スピードで走る車がよくいるので危険。

問23について、公平・平等に地域住民のことを考え行動すること。

(30歳～39歳)

今のままで良い。これ以上行事など増やしてほしくない。生活に余裕がない。

(40歳～49歳)

富岡地区の魅力、40代の私は知りません。分かることは、大岡山、神社しか浮かびません。魅力とか自慢できることを教えてほしいです。

問11について、親睦を深めるために、新しい行事を開催するのは負担になります。現在行っている活動にできる範囲で家族で参加したり、お互いに声を掛け合い家族構成を知ったり、よい雰囲気をつくっていければと思います。

問13について、外でお会いしたら挨拶を交わしたり少しお話してみる。どのような方がみえるのか、支援が必要なのか分からないのですが、「おせっかいになるのでは」と心配になり、なかなか難しいです。

問15について、きちんと出汁を取った煮物や、季節の野菜や魚、フルーツのお弁当を和食屋さんで作ってもらい、健康的で本当においしい食事を負担なく楽しくみんなで食べて話し、健康的な食事を地域で習慣にしていきたい。

【まちづくりについて】草刈りやゴミ拾いで清掃するだけではなく、公園やまちの景観をよくしていきたいです。プロに公園のデザインを見直してもらったり、公共施設の外観を統一する。豪華なものはありませんが、コンセプトのあるまちづくりをしていけるとよいです。

行事など今でもたくさんあって大変だと思っているのでこれ以上増えると困ります。もし増えるのであれば、強制的ではなく自由参加にしてほしい。主催する人たちを班から順番で出すというようにすると負担が増えて大変です。それくらいなら活動はない(増やさない)方がよい。

(60歳～69歳)

1人でいくつもの役職に就いている。これ以上役が回ってきては、自分の生活が保てなくなる。農業、自治会、お寺、お宮などすべて対応できますか。能力のない人間、関市の中で人間関係を持っていない人は大変な負担となり、家庭の崩壊につながりかねない。まちづくりをするためには、大変なエネルギーが必要だと思う。物珍しさに一時的には活動があるかもしれないと思いますが、これを継続・維持することは大変なことだと思います。市の補助等が必要だと思います。後ろ向きなことばかり書きましたが、いかに若者を取り込むかによると思います。

住みよい地域にするために、年中地域のどこかに投書箱を置き、いつでも投書できるようにして自治会で早く対応してほしい。困ったことや意見など、どんどん集めることは地域づくりに大切なことだと思います。今回のアンケートも改善のためのよい方法だと思います。

富岡地区の道路整備はいまいち。道路に歩道が少ないなど、住民を守る対応がよいとは言えず、子どもや車に乗って移動しない人に生活しやすい施策を実施するとより住みやすい地域となると考えられます。地域委員会の立ち上げの主旨が分からない。青パト導入も市の対応の範囲と思いますが、各地域が対応するまちづくりは市への助手程度にし、自ら運営するのは自治会で十分だと思う。

住みよい地域にするためには今以上に犯罪をなくすことが必要である。パトロールを強化して、子どもや老人を守り安全な関市にする。パトカーやボランティアカーを増やす。

住みよい関市にするため、もう少し公共交通機関の利便性がほしい。名古屋に行くにも不便で、高速バスをもう少し増やしてほしい。

図書館は自慢できる一つである。昔に比べて本の種類や冊数も多くなり、館内の居心地(庭園、明るさ、本を読む場所が広い)もよく、10冊借りられることなど、岐阜市などに追いついてきている。

ゴミ袋については、ゴミを多く出さないことの目的は分かるが、プラスチックごみを分別しなくなった分、かさばるプラスチックごみも生ゴミの中に入れるため、その分生ゴミ袋をふやしてもらわないと、3月に入りゴミ袋が不足して、追加で袋を購入すると高価なため、直接ゴミ収集所に有料で運ぶことになる。

市のマイクによる放送については、他の市からもよい方法で充実しているとよく言われる。迷い人などの捜索にも役立ち、災害のときなどにも役立つ方法と思うが、家の中ではもちろん、聞き取ろうと外へ出ても分かりにくいのが難点です。

刃物のまち関市のアピール度が少なく、もっと色々なイベントでPRし、観光面で力を入れた方がよいと思う。今集中して保健センターの辺りは改善されようとしているようだが、岐阜市の辺りからバスを出すとか、もっと他県にも分かりやすくしたらよいと思う。

昔、大岡山があり、市平賀は市が開かれていた。富岡地区の歴史など、地域の子どもの他土地から引越されてきた方に伝えたいです。子育てや高齢者を支援して、地域の活性化及び病気や認知症や高齢であってもその人らしい生活ができる地域にしたいです。親は亡くなる前(90代)まで自宅で過ごしました。

(70歳～)

地区内の人材を活用する。地区内に色々な方面で優れた技や知識を持った人材が埋もれている。そうした人材を引き出し活用する。日時や場合をコーディネートする機関が必要なのではないか。

たまり場を各所につくり出す。人がいるから人が集まる。人がいないところには人は集まらない。公民館・公民センターは、器だけでなく、いつもそこへ行けば誰かがいて、何かをたぐらみ、何かを為して、動いている、そんな場所(たまり場)ができないものか。

(不明)

地域住民参加の活動が減っている。既存活動を応援する。各世代が集まり絆が深まる。若い人が受け継ぐ。改善、工夫できる場となることを期待する。

富岡ふれあいセンター・地域委員会

(18歳～29歳)

問22にもありました「富岡ふれあいセンター」をつくるのであれば、若者も集まるイベントなど開催すれば地元にも活気が出ると思います。

(30歳～39歳)

富岡ふれあいセンターができてイベントや交流が深まることに期待しています。この辺は大きな公園もないし子ども達が集まる所もあまりなく、近くの人しか交流が持てないので、ふれあいセンターができれば色々な人と交流が持て、地域がもっと住みやすくなり、一体化していくと思います。

富岡ふれあいセンターは、ぜひ完成させてほしいと思います。あと、肥田瀬地区ですが、公園も充実してほしいです。治安が良く、災害が少ないので安心して暮らせませんが、子育て、老後は心配な地区だと思えます。子どもたちの遊ぶ所が少ない、小さな子や病気だけど親が働かなければならないときなどの支援がほしいです。老後に関しても、買い物をするときにも車じゃないと行けないし、交流する場が欲しいと思います。幅広い世帯に住みやすい地域だと言っていただけになってほしいです。

(40歳～49歳)

ふれあいセンターのような箱物より、もっと日々の生活が暮らしやすいようにしていただきたい。交通の便などを改善していただいて、住みやすい地域にしていだけたら、もっと活動も活発になっていくと思います。今のままでは、年を重ねた後もここに住むことは考え難いです。何のためのまちづくりなのか、地域委員会の立ち上げなのか、全く分からないまま突然アンケートが送付され、進んでいっているのがとても疑問です。

小中学校のPTA活動に参加しています。地域の恵まれた環境、安全な住宅地をこれからも維持していけるようにみんなで取り組んでいければ、子ども達も将来富岡地域を誇りに思いまちづくりに参加、定住してくれることを期待しています。

いろんな活動のアイデアが出てくるのですが、世代問わず参加しやすい企画が実行できれば楽しくなるなと思います。小学校に「日本一」を掲げた目標テーマがありましたが、とみおか地域委員会でも住民に分かりやすいキーワードを投げかけ多くの人をよい意味で巻き込んでください。

必要のない道路ができ、また広げられて生活しづらくなってしまった。とみおか地域委員会って何ですか、なぜその説明がないのですか、この委員会により住民がよりよい生活ができるようになると考え、費用をかけているのですか。

住みよい地域にするためにセンターをつくる必要があるのか。既存の建物で活動するべきではないか。1億～3億だかで、そんな物を建てるのは、市長の名声欲しさにしか思えない。子ども関係のことで老人会にやらせてみたり、老人会で花壇をつくったりしても、その後の世話をしている気配すらないのに無駄である。税金は高いし、表立って何か活動した報告はその都度各世帯に報告があるのかないのか不明瞭である。住民の絆と言っていますが、不仲になるのもならないのもその人それぞれの人格の問題であり、一人一人が勝手にしないようにしなければ絆なんて無意味ではありませんか。センターをつくらない方向で考え直せ。

昼間は地域の高齢者が集まって来られるような給食サービスのような使い方、夕方から19時頃までは、子どもを一時預かりできて、宿題などの面倒を見られるような施設の運営を期待します。

(50～59歳)

この富岡地区内で、とみおか地域委員会は富岡自治会との組織構成上、どの位置になるのでしょうか。対等または、どちらかが上であり、どちらかが下になるのですか。地域委員会が設立時には、書面での通知が必要だと思います。

フリーマーケットを行うなど、ふれあいセンターで自由に誰でも出品できる行事があるとよい。ゴミも減らせるし交流にもなる。必要な物が欲しい人も手に入るから。

私たちの町内は年に1、2度しか集まることはありません。ふれあいセンターができることで色々な人と何かできたらいいと思います。特典が付くと参加する人も増えるのではないのでしょうか。

たくさんの方が建ち並び増えているこの頃です。大勢の住民をまとめていくのは大変ですが、富岡ふれあいセンターが住民の絆を深める拠点になることを期待しています。

(60歳～69歳)

今回の「とみおか地域委員会」が現在の自治会を代表とする各種組織の取りまとめ的な組織として捉えられているのであれば、それほど興味なく参加したいとも思いません。また、新たな組織も「とみおか地域委員会」に終わるのではと思います。成果にとらわれ、組織維持に終始すれば自ずと結果は見えるようです。ここでボトムアップ的な組織づくりを考えられてはいかかかと思ひます。

ヒントとしては各地で行われている「B1グランプリ」「YOSAKOI祭り」などに見られるのではないかと。単に多数の人の参加があれば良いわけではない。自然発生的なエネルギー、情熱が必要なのではないかと。先ずは、このような従来の既成概念にとらわれない委員会の設立が期待されます。その構成委員は幅広い世代からの参加、特に若い10代からの参加も必要でしょう。

安桜のふれあいセンターの習い事や文化祭に参加しています。とても楽しいので富岡でもあると良いです。センターの職員の方もとても優しくいつも感謝しています。

地区を全体的にまとめる組織がないので、地域委員会に期待したい。自治会長が一年毎に交代する自治会がほとんどで、自治連支部そのものに「自治力」を住民が期待していない。

富岡ふれあいセンターについては、誰もが参加できる行事、事業が行われることが条件であること。

(70歳～)

富岡地区と言っても広い範囲なので、近くに住んでいる人達の顔すら知らないのが大部分の人の現状だと思います。富岡ふれあいセンターが完成したら、親睦を深める行事ならばどんなことでもよいので、大勢の人達が集まれる行事を開催してください。参加者は交流のたび毎に顔見知りが増えて、外で会っても挨拶ができて、地域の中で私も生きているのだという実感が湧いてくると思います。

富岡ふれあいセンターができたからといって、そのことにとらわれて内容が伴わないものにならないように、長い目で見て腰を落ち着けて「とみおか地域委員会」の活動を行ったらどうでしょうか。

富岡地区の住民が一堂に会し活動できる場が年に少なくとも1回ぐらいはあるとよい。地区の連帯感、一体感が培われて住んでよかった、住みやすい等の実感が湧いてくるでしょう。今までバラバラになっていた地域活動(公民センター)を富岡ふれあいセンターが完成したら、地域活動を通して連帯感ができるとよい。また、楽しい行事、イベント等があると参加しやすいのではないだろうか。

イベント・スポーツ

(18歳～29歳)

絆を深めるために色んな老若男女からの意見を取り入れ、イベントや祭りなどを開催する。

地域の絆を深めるためには、気兼ねなく参加できるようなイベントなどが増えるとよいのではないのでしょうか。

楽しい行事を行うことがよいと思う。

地域のイベントをもっと増やしてほしい。

(40歳～49歳)

自治会によるかもしれませんが、お年寄りから子どもまで一緒に楽しめる行事がありません。企画する人は大変ですが、運動会や地区別対抗リレーなどがあれば、とても親しくなれると思います。

長く住んでおられる地元の人が多いように思いますが、新しく引っ越してきたので、なかなか顔や名前が覚えられません。また、子どもを遊ばせるのことに不安があります。大人の目がよく届く場所に公園などがほしい。

関市内で行われているイベントは参加型が少ないと思います。市民運動会や市民発表など広く参加を募るイベントがあるとよいと思います。

大岡山登山や餅つき交流会は、子ども達がたくさん参加し楽しめる行事になっています。準備など大変ですが、交流の場として続けていけるとよいと思います。

(50歳～59歳)

交流を深めるためにイベントをもっと増やす。

軽スポーツ大会などイベントを開いて交流を深めるとよい。

富岡地区独自の活動(防災、文化祭、スポーツ)ができるとよい。西部地区は、よい活動をしてみえる。地域住民の団結力も強いようなので、参考になることが多い。

(60歳～69歳)

住民の絆を深めるためには祭りのような行事がよいと思う。子どもや大人も家の中で生活してあまり外での活動がみられないような気がします。

人と人との交流、コミュニケーションを深めるため何かイベント行事があるとよい。例えば、地域の運動会、多くの人に来てもらえるようにくじ引き、景品などを用意してはどうか。今、テレビでPRしているJTNの朝、昼、晩のグルメ食べ放題ツアーなど、光る企画でグルメバスツアーを企画してはどうか。

(70歳～)

みんなが気軽に集まるイベントを計画してほしい。でも無理につくる必要もない。

- ①何か地域を盛り上げるイベントの開催。(年2回くらい)
- ②地域住民の新睦を深める行事の開催。また住民が多く参加できる行事。
- ③この頃、自治会に加入しない人がみえる。全員が自治会加入できるよう呼びかける。

高齢者支援

(18歳～29歳)

高齢者が集える場所をつくってほしい。

(40歳～49歳)

独居老人の見守りをもっとできたらと思います。どこまで入り込んで良いのか分かりませんが、何かできることがあればさせてください。

高齢者だけで生活している家庭、単身者が孤立しないようなまちづくりができればよいと思っています。

(50歳～59歳)

子育ても終わり、フルタイムで働いているので、現地域のことがよく見えていない。自治会長をしたとき、いきいきサロンで高齢者に参加を呼びかけて回ったら、現地までの足が無い、行きたいが足が悪いから歩けないとか言われた。自分も勤め先が休みだったら送迎してあげられたが、催しがあるときに地域で送迎があるとよいと思った。この時代、絆を深めたいと思っても聞かれないことや言わなくてもいいことをつい言ったりで、集まっておしゃべりするのでも人間関係が悪くなることもあるので難しいと思うときもあります。

高齢者に住みよいまちづくり、高齢者が通えるような学校とかどうでしょうか。そこには色々な教室があつて、料理、ボーリング、編み物、パチンコ、スロットマシン、ヨガ、エアロビクスとかの体操、そろばん、習字、木工(ものづくり)など、毎日同じでも違ってても良い、毎日通わなくても良い。家でじっとしてテレビを見るだけの毎日から、誰かと会話やコミュニケーションができるまちづくりがよいと思います。

(60歳～69歳)

高齢者が多いので、高齢者が集まって話のできる場所がほしい。

私は60歳を過ぎた女性ですが、今でも働かないと生活できません。でも働く所がなく困っています。これからどう生活していけばよいのかも分かりません。これは自分だけではないと思います。これからの高齢化に対して市の方も考えてください。

50歳以上の人を活用する。

高齢化が進んでいるので、50・60代のうちから同年代同士交流を持ち、70・80代になったとき助け合えるようになっていけることができたらと思います。この地区は親子同居が多いですが、今の50・60代は子どもの数も少なく近くにいるとも限らないので、お互い負担に感じないような助け合いのルールのようなものが将来できるとよいと思います。例えばゴミ出しや庭の手入れなど。地域内シルバー人材センター助け合いの輪みたいなものです。

公共交通

(18歳～29歳)

まだ住み始めたばかりですが雰囲気は好きです。個人的なことですが、私は車の免許がないので、バスをもう少し増やすなど、生活がさらに便利になればいいと思います。将来、子どもが生まれたときの支援等がしっかりしていると安心して助かります。具体的には援助金などです。

都心(岐阜市、各務原市等)への公共交通機関がないため不便です。買い物等も遠くまで行かないといけないため不便です。

交通機関が便利になるとよい。

交通の便が悪く、不便を感じる人が多いです。高齢者はもちろんだと思いますが、若い世代でも電車が使いたいことは多いと思います。長良川鉄道は本数が少なすぎて使えないことも多いし、JRや名鉄に乗ろうと思えば新鵜沼まで車で行くなど手間がかかります。もう少し移動手段が充実すると、幅広い世代で生活が楽になると思います。

最近、スーパーや色々な店舗が増えてきて、以前よりも住みやすくなったと思います。生活する分には十分だと思いますが、私事ですが、必要だと思うものが一つあります。それは、都市部に出るための交通の便です。確かに、バスも電車もありますが、この近辺にもJRのような電車があればよいのにと常々思っていました。この地区で生活は十分調うとは思いますが、外に気軽に外出できることもできれば、ますますこの地区の魅力が増え、メリットが増えるのではないかと思います。

交通の便があまりよくない感じがしますが、地域としては住みやすい場所だと思っています。

(30歳～39歳)

富岡に住み15年が経ちました。近所の人たちはとてもよい方ばかりで、とても住みやすい地区だと思っています。子どもが高校に入学し、通学が不便なことに困りました。バスに乗ったことがなく、時間や、どこからバスが出ているのかなど、よく分かりませんでした。バスの時刻表、道順の表があると思いますが、そのような情報が欲しいです。

(40歳～49歳)

高齢者の方々が、買い物に行ったり病院へ行ったりするのに不便なところがあると聞いています。バスの停留所などの数を増やしたり、バスの通る場所をもっと広くしたりするとよいと思います。

車が無いと住みにくい。お年寄りが利用するにはバス停が少ない。路線が限られていて、乗りに行くまでが遠い。

交通の便が悪すぎる。車が無いとどこへも行けないので、自分が高齢になったときに住むのに不安があります。買い物するときや、病院に行くのにも不便です。

(50歳～59歳)

交通機関の問題ですが、今は名古屋への交通手段が車やバスしかないので、できれば名古屋へ直接行ける電車の開通を検討していただければよいと思います。

交通の便が良くないので、福祉バスの本数を増やすのと、停留所を増やす。

(60歳～69歳)

運転免許返却後の足の確保が大事だと思っています。しかし、あまり利用されないバスが走っている様子を見ると残念に思います。乗り合いタクシーなどはとてもよいアイデアで、関市中に広まっていくとよいと思います。これからさらに関市も高齢化が進んでいきます。安心安全にお年寄りが喜んで暮らせるまちづくりを考えていきたいと思っています。

(70歳～)

買い物バスの停留所を岩下につくってほしいです。ぜひお願いします。足が弱いのですが、バローやマーゴに行きたいのでお願いします。

国道418号線拡幅工事の完成時には市コミュニティバスが東の方へも運行できるよう計画、実行すること。

道路・交通安全

(18歳～29歳)

用水路を整備してほしいです。小学生の通学路になっている所に、すごい勢いで水が流れている用水がありますが、ガードレールに登っている子をよく見かけます。見かけた時には注意するようにはしていますがとても危険です。ガードレールだけでは、その隙間から子ども達なら入ってしまうと思います。
肥田瀬地区には、子ども達の遊べる公園がありません。道路工事のために唯一あった公園もとても小さくなり、遊具も古いまま放置されています。まだ道路工事のため、その場所で遊んでいいのかも分かりません。

(30歳～39歳)

国道418号線が広がるようですが、今の細い道でもかなりのスピードで車が走っていますので、広がってからの安全対策はしっかりしてほしいと思います。

富岡の人々はとても温かくよい方ばかりだと思います。まだまだこれから楽しい地区で、生活していきたいと思っています。

新しい家が多く建っている所でも道幅の狭い所があり、さらに交通量が多いのでとても危険です。子どもを安心して外で遊ばせられない。狭い道なのにスピードが速い車もいるので危険だと思ふことがある。
学校の通学路で暗くて木がたくさんあって灯りの少ない所がある。

道幅が狭い割に車の量が多い道路があるため危険である。

いつになったら道路ができるのか気になる。道路をものすごいスピードで走る人が多い。

通学路で交通量が多い、道が狭いなど事故の危険性がある場所を割り出し、ミラー、白線、標識を設置するなど安全対策をしていただけると助かります。

羽田野製作所のT字路は交通量が多いので危険だと思います。道幅も車1台分しかありません。国道418号線も富加町は道幅が広いのに、関市に入ると急に道路が狭くなるので危ないと思います。

交通量が朝夕はとても多いので、歩きの人が危なくないようにするにはどうしたらよいかとよく思います。

道路整備を早く終了してほしい。できた所から使えるようにしてほしい。

学校までの歩道が狭かったり、無かったりするところが多い気がします。もっと安全に通学できるよう歩道を増やしていただけるとありがたいです。

(40歳～49歳)

細い路地が多い地域なので、車で走行中危ない箇所があり、カーブミラーの設置や外灯を増やしてほしいと思います。

公園等、子どもや高齢者が楽しめる(遊べる)場所が少ないように思います。私たちの自治会は割と交流ができています。

南北を通る道路が少ないので、区画整理を将来的に進めてほしい。県道の街路樹の雑草が毎年伸び放題で、まちの景観が悪いので草むしりをしたい。

最近、地域の周辺では道路の整備が進んでいて、完成すれば狭い道を避けて少し遠回りをして国道へ出た通勤が、僅かながら楽になりそうなのはうれしい。その反面、これまで道が狭くて不便なために、無茶な運転をする人も少なく静かで落ち着いていた自宅周辺の交通量が増えることにより、騒音や治安が悪くなるのではないかと不安です。

とても危ないので、市平賀の方に抜ける道路を早く広げてほしい。

歩道が少なく、東新町付近など交通量が多く、子どもを独りで外出させるのに躊躇します。バス停を見直してほしい。

現在、伊岐神社西側国道418号線交差点などの拡幅工事をされていますが、同線北側市営住宅付近の拡幅も早期にお願いしたい。通路、U字溝まで樹木の枝等が出ている所がありますので枝打を行ってほしい。

子ども達も多くいる地域なので、住宅街から県道へ出る所など、車の一旦停止を徹底していただきたいです。とても危険に思うことが多くあります。

(50歳～59歳)

旧市役所より西部に比べ東部地区の道路などの整備の遅れ、区画整理(平賀地区)などの遅れ、東部地区のさらなる発展に期待する。

新築の家も多く建てられている中で、交通量も多くなってきている場所があるのですが、道幅も狭く、夏には道路脇に草が成長するような所もあります。対向車とすれ違うときも片側通行になります。安全、安心の地区にさせていただくことを願っています。

富岡地区に限ったことではありませんが、道路拡張工事について一言。通学路にもかかわらず、危険と思われる箇所が「工事がやりづらい」「お金にならない」そんな理由で長年放置され、お金になるような所だけが無駄に広くされているように思われます。自転車が法的には車扱いということで、わずかな幅の白線のみで区切られた所を自転車と一緒に走る様は危険としか思えない。人が歩く所を滅多にみたことがないような畑の中に車道とは別に3、4mを超えるような歩道が整備されていたり、意味が分かりません。まるで、地主や工事を行う業者のためだけの道路のように思えます。すべての通学路における歩道・自転車道の整備にもっと力を注ぐべきではないでしょうか。弱者のためのまちづくりをお願いします。

自動車学校から下りてくる車が多い。途中に凹凸をつくるなど減速対策をしていただけるとありがたいです。

(60歳～69歳)

道路の整備が不十分で中途半端な道ばかりあるので通りにくい。

幹線道路の整備が少しずつ行われていますが、古い基準の道路にある歩道が改良(拡幅)されず、児童生徒の登下校の安全対策が不足しています。歩道の改良、高齢者による子どもの見守りは、世代間交流のきっかけをつくることから大切ではないかと思えます。

東新町内の国道418号線の道を広くしてほしい。子どもの通学に危ないです。

道路と歩道の段差があるところが多い。自転車で通るときに段が多いのでなくしてほしい。歩道の植え込みの木の根の段は取れないでしょうが、道路が割れて通りにくい。車に乗りながら煙草を吸って道路へポイ捨てしていく車がある。火を付けたまま捨てていく。道路にいっぱい落ちています。

(70歳～)

住み慣れた地域だが、国道418号線に歩道がないので交通事故が心配です。

富岡のまちづくりで一番大事なことは、まず道路をよくすること。平賀町7の信号より南へ平和通りまで200mくらいのところが関市の市街地の中で一番悪く、とても安全なまちとは言えません。早急に直してほしい。

道路の整備が早く進むようにお願いします。40年前に東出地区の道路が広くなると聞いてから何も変わっていませんが、計画はどうなっているのですか。全体的に平賀地区は計画的に進むことができていない。道路が狭いし、消防自動車、救急車のすれ違いができない。バックもできない道路が多い。行き止まりの道も多いです。40年前に話が出ていましたが、いつになったら素敵なまちになるのでしょうか。

東出自治会の道路が狭く、いつも大事故にならないかと心配しています。特に、市平賀東町4丁目の信号を南へ、富田コーヒー店前の道路(パロー)岩下方面へ抜ける道が狭くて、歩行者などが困っています。市の計画に、道路の拡張が入っているそうですが、いつできるのでしょうか。

南北の道路が貧弱である。

迷路的な道路が多く区画整理を望む。

富岡地区は区画整理が行われておらず、他の地区から道幅が狭く、また道路が多いので分かりにくい所だと苦情が出ているので解決してほしい。地区全体がまとまっていない。地域住民の間で親近感が湧かない。

岩下から肥田瀬の信号まではできていますが、その先はどこまで延びるのですか、いつになったら完成するのですか、道路がなければまちは発展しないと思う。

(不明)

伊岐神社から南方面国道248号バイパス道路の早期着工をお願いします。

生活環境

(18歳～29歳)

「富岡ふれあいセンター」というものができるのですか、どこにできるのですか。冬期は野焼きをする方が多く、早朝から夕方まで煙臭く大変迷惑です。注意ができる体制をつくってもらいたいです。田畑や里山、たくさんの生き物たちが生息している自然環境の良い富岡地区が好きでしたが、山は崩され、田んぼは埋め立てられ、環境が大きく変化してきていることをとても寂しく思っています。子ども達と農業体験をしたり、環境調査をしたりして、自然環境の保全活動ができると良いと思います。岩下の交差点から西に向かう通りにバス停があると便利ではないでしょうか。

大きな道の工事を早く終わらせてほしい。外に洗濯物も干せない。家や車がすぐに汚くなってしまう。

平和で良い。田んぼがいい具合にあってのどか。近くにもう少し楽しめるものがほしい。

住みよい地域にするためには、ゴミのポイ捨てやペットの糞がないことだと思います。美化活動や各個人のマナー意識を高めたうえで、みんなが参加できるようなイベントを開催することで地域の団結ができると考えます。

(30歳～39歳)

肥田瀬地区の悪臭に大変困っています。市役所にも相談したところ、指導を行っているとのことでしたが一向に改善されません。養豚場や養鶏場などは、私達の生活には欠かすことのできない業種ではありますが、住宅地がどんどんできてきている今の時代には、昔と違った匂いに対する対策が必要だと思う。

猿が多くて怖いです。

田畑での野焼きが多く見られます。県や市から禁止されている行為なので、行政から指導をしていただきたいです。草や木、枝の焼却も禁止されています。未だに簡易焼却炉で焼却をしている畑もあります。

東新町に住んでいますが、「イーストピア」というアパートの入口に置いてある自動販売機から、缶やゴミがよく飛んできます。特にゴミがよく飛んできてとても困っています。もう少し、きちんと管理していただきたい。今は落ち着いていますが、犬の糞を家の敷地内に捨てられたり放置されたりして、とても嫌な思いをしました。飼い主のモラルの問題とは思いますが、年に数回チラシをポストへ直接入れるなどして、何かしら改善があればよいと思います。

自然が多い地区なので守ってほしい。住みよいまちであってほしいです。

メダカや赤とんぼがいるので小川やあぜ道を壊さないで、自然を守ってください。

養豚場の臭いが肥田瀬地区だけでなく、市平賀地区まで臭ってくるのでどうにかしてほしいです。

引っ越ししてきて約2年。とても住みやすい。ただ一つ気になることがあります。夜、くさい臭いがするので夏に窓が開けられないのが困る。どうにかしてほしい。

買い物をする店が少なくなり、やや不便に感じます。自分たちがこの地域で年をとっていくことに店がなく生活に不便な点が気になります。

区画整理を進めてほしい。

オートバイの騒音がうるさい。朝昼晩、スピーカーから流れる時報(音楽)がうるさい。みんな生活のリズムが違うのだから、朝寝たい人、体調不良で静かに休みたい人もいるので迷惑だ。

(40歳～49歳)

朝、昼、関係なく田んぼなどで燃やさないでほしい。洗濯物も臭いし、乾燥させる時間が短くてしっかり乾かない。ずっと燃やさないのは無理だと思うので、夕方だけで曜日を決めてほしい。富岡地区だけでなく、関市全体でそうしてほしいです。

治安を良くするためにも、荒地などの雑草の処理や道路整備を行うことが大切だと思います。私を含め、新しく住み始めた方が多いので、地域のまちづくりには今一つピンときませんが、私達も必ず年をとり地域にお世話になるときがきます。人々の交流も兼ねてゴミ拾い運動など行ってもよいかと思います。どうしてもこういうことは、自治役員さんにお任せしてしまうことが多いようですが、市民一人一人が参加しやすいよう工夫して取り組めば、役員さんにも負担がなくなるのではないのでしょうか。

一定の時間になると、風向きのためか異臭がします。それを改善していけば、なお一層住みよいまちになると思います。

毎年この季節になると野焼される方がいて本当に不快です。その見回りをしてほしいくらい。絆以前の問題です。
昔から住んでいる人と新しく越してきた人の格差がある気がする。昔から住んでいる方が上から目線というようなことを感じます。

道路、田んぼにポイ捨てのゴミが多い。

北後公園にゴミ箱を設置し、清掃する。北後公園周辺の路上駐車(毎日7~8台)を無くしてほしいです。

未だに野焼きが頻繁に行われている。部屋の中にいると煙がひどくて息苦しくなる。洗濯物を干していても臭いがつく。少し離れた場所でも臭いが辛いということをきちんと分かってほしい。野焼き禁止を徹底してほしい。近所の子どもが、うちの庭を走り回ったり、ベランダに石を投げたり、車にボールをぶつけたりします。しつけの徹底と遊ぶ場所を確保してほしい。わが家が出した不燃物の中に後から雑誌を入れた人がいて、ゴミを持っていってもらえなかった。こういうことが何度かある。人のゴミ袋に混ぜて入れるな。

(50歳~59歳)

畑や田が住宅地になり、どんどんまちが変化していきます。住宅地も必要とは思いますが、自然が残る富岡地区になるよう期待します。

富岡地区は自然が多いので、富岡地区全体を公園みたいにして木や花を植える。公園に病院、講堂、スーパ、スポーツ施設などを建てる。講堂は、講演会や交流会、学びの場として提供する。公園内にはバスを走らせ、老人でも好きな場所へ行けるようにする。

車がなくても日常の買い物ができる環境。戸外での喫煙により、周りの住人に迷惑をかけることのない環境。公道の雑草により、車が通行しづらいことのない環境。そういったものを住民でつくっていききたい。

(60歳~69歳)

何十年来、耕地整理の用水は年一度掃除をしています。地域を流れる中村の道路沿いの用水の掃除は、ほとんど自治会としてしたことがありません。人が一番目につく用水です。用水に水が少ない時期に年1、2度の掃除をして、きれいな用水路を眺めたいです。自治会の総会のときなどに使っている方に協力を呼びかけてもよいのではないのでしょうか。用水は津保川まで流れる地域みんなの宝だと思っています。

私は肥田瀬地区です。肥田瀬には養豚場があり、風の向きによっては臭いが強く、窓が開けられないくらいです。この臭いは肥田瀬だけではなく、平賀地区、市平賀、富岡地区まで影響を与え環境に悪い。

大学があるので、市外の学生が暮らしているアパートや寮があります。生活ゴミが発生しますが、処理方法が周知されていない。指定日の各種ゴミの出し方、置き場所など、大家や管理人に協力を依頼してほしい。

この地区は大変住みやすい所です。ただ、捨て猫が多いと思います。飼い猫の区別は各家の飼い猫に鈴や首輪を付けていただければ区別が付き、かわいそうですが市に駆除をお願いできると思います。

百姓の人で、田んぼで火を燃やす人がいるので洗濯物が外に出せません。布団も干せません。本当に困っています。なんとかしてください。

防災

(18歳~29歳)

住民同士の交流が少ないように感じます。災害があった時など、自然に助け合えるまちづくりができればよいです。もっと交流の場を増やして、絆を深めていけるような地区にしたいです。

自治会に新しく入られた方にあまり会う機会がなく、近所でも知らない方が多いので、災害など何かあったときに困らないよう交流の場がほしい。先月の避難訓練に参加したが、役員さんしかみえなくてまるで意味がないと思った。今度は各家庭に1名出席するなど考えた方がよいと思った。

(40歳~49歳)

住宅造成により、山などがどんどん削られています。大雨などの災害に対する心配がある。実際、過去には大きな災害はなかったのかなど知りたいと思う。コンビニが遠いのが不便です。

(50歳～59歳)

東山の一部の道路(山側)に亀裂が多く見られ、大きな台風などに対する不安があります。

今後は独居の高齢者が増加し、若い方への負担が多くなることでしょう。高齢者の方が住みやすい地域になるよう特に災害時には安心安全が守れるよう、高齢者同士が協力して対応ができる、そんな体制をつくってほしいです。

自然災害が少なく環境もよいと思います。

東本郷通りの道路が、川となったことが今年もありました。原因は、対策は、いつまでに行ってもらえるのでしょうか。これ以上の雨が降らなければよいですが、半年後になってもっとひどいことが起きるかもしれません。

数年前から災害事故が多くなっています。いざ災害があったときに富岡地区の住民が安心できるよう防災用品を整備してほしいです。

近年、地球温暖化にともない、ゲリラ豪雨が発生するようになってきました。側溝が小さいため、大雨時には水があふれ出るようなことも過去にありました。側溝整備をお願いしたい。以前、自治会長より市へ要望、または市議会議員にお願いしましたが全然進んでいません。床下、床上浸水になってからの対策では遅いと思います。早い対応をお願いします。期待しています。

(60歳～69歳)

災害時の高齢者、特に足の不自由な方の避難の仕方などを考えていただきたいと思います。

市役所には、色々なハザードマップがありますが、富岡地区だけが一枚で全て載っているハザードマップができるとよいと思います。

(70歳～)

災害の場合に避難命令が出ても避難する場所がない。

去年は各地で大変な災害が多発しましたが、この地方はいたって平穩に過ごさせていただきました。今後もいっどこで何が起きるか知れません。こうした折、この地域でも日頃から全体で一致協力して、有事に供えるよう心がけたいものですね。そのための連絡網などをつくり、組織を一層強化されることを切望します。

防犯

(18歳～29歳)

小学生、中学生が安全に学校に行けるよう、危険な場所には看板を立てたり、歩道を作ったりするなど、子ども達が安全に住みやすい地域づくりをしてほしい。

もう少し通りに灯りがあるとよいと思います。特に島方面に行く道や富岡駅より市内に向かう道の灯りが少なすぎて高校生など危険だと思います。

一番思うのは、外に出ると真っ暗で国道まで出ないと防犯灯がないこと。学生など帰宅が遅くなったり、一歩裏に入ったりすると本当に暗いので、できるだけ防犯灯をつけてほしいと思います。それによって安心感も増し、防犯にもつながると思います。

公園の設置。防犯灯の増設。

治安がよい。事故や犯罪が少ない。安心して暮らせる。

(30歳～39歳)

パトロールをしっかりして、安心・安全で住みよいまちにしたい。また、住民のみなさんと助け合い、仲良くなるまちにしていきたいです。

防犯灯をもっと増やしてほしい。地域住民が交流できる場を設けてほしい。

暗い所に街灯をつけてほしい。

この地域は夜が薄暗く、出かける時不安な時があります。治安もあまりよいとは言えない。せめてマンションのライトをちゃんとつけて明るくしてほしいし、防犯灯の数も増やしてほしいです。警察の方にもパトロールをちゃんとしていただいているとは思いますが、それだけでは不十分な気がするので、不審な人の目撃情報などをメールや広報などで住民が共有できるとよいと思います。

平賀地区に住んでいますが、まだまだ小さい子どもが多いので安全な場所をつくってほしい。防犯灯が少なく夜は怖い。猿も出て何度か市役所に問い合わせはしましたが、「何かしてくることはないから」とのことでしたが、毎日猿が出るのではないかと不安です。何かよい方法はないのでしょうか。

防犯灯を増やして明るくしてほしい。

(40歳～49歳)

歩道が無く防犯灯も少ないため、夜運転をしているとウォーキングしている高齢者などが非常に危険であると感じる。

ウォーキングの際、暗い場所が多いので、防犯のために防犯灯を多くしてほしい。

この地区では、よくウォーキングをしている人を見かけます。健康のため私も始めたいので、防犯や交通安全に取り組んでほしい。富岡ふれあいセンターの建設予定地の辺りの防犯灯が少ないので増やしてほしい。

夜道が暗いため、防犯灯を設置してほしい。

暗いので防犯灯の設置をお願いします。

お店が少ないので夜間が暗く、防犯のためにももう少し防犯灯が増えるとよいと思います。

(50歳～59歳)

防犯灯が8月から切れたままですが、どこに連絡してよいのか分かりません。

夜間暗い。歩道があれば、安心して塾帰りができる。地域の人たちがみんな顔見知りになれば、子どもの連れ去り予防ができる。地域で起こった事件がタイムリーに情報提供されれば、危機回避ができる。地域みんなが集まる行事があれば、団結力を強めることができる。

住みよい地域にするためには、まず今ある課題を解決する方法をつくって即行動してほしい。防犯灯一つとっても一体いつ取り付けられるのだろう、すぐ取り付けられないなら何年後に付くのか、10年計画でも作成し期限をつくって具現化してほしい。

最近、家の近くのパールマンションの駐車場の車に落書きがしてあり、隣の家の中にも落書きがしてありました。夏の夜には、バローの駐車場がバイクのたまり場になっています。夜間少し不安です。もう少しバローの北側などパトロールしてほしい。

防犯灯が少なく暗い場所が多いような気がしますので、防犯灯が増えるとよいと思います。

富岡地区は現在でも住みやすい地域だと思います。防犯灯が少ないと思います。高齢者の定期検診など医療大学生との交流の場をつくる。高齢者のいきがい、子どもの思いやりの心を育成するため、高齢者と子どもとの交流の場や機会を多くする。

(60歳～69歳)

防犯パトロール活動の強化をしていただきたい。防犯灯を増やしてください。

(70歳～)

防犯灯について、東新町にはたくさんの防犯灯がついているのに富岡地区は少ないと思います。特に駅の北側辺りは少ないので、防犯上よくないと思います。

治安が悪くなっている傾向がある。農作物の盗難などがあります。防犯灯の充実を市が中心になって行ってほしい。防犯灯はあっても機能してない箇所があります。

犯罪のないまちづくり。各家に防犯ベルか防犯灯を設置する。

公園

(18歳～29歳)

公園をもっと子ども達が遊べるように整備したり、遊具の安全性を強化してほしいと思います。

(30歳～39歳)

子育てして初めて気付いたことは、島地域に公園がなく子ども達が集まる場所がなく、地域の交流が少ないと思いました。問22は特に興味を持った内容で、地域の子どもたちや高齢者が集まり、活気ある場所になるとよいと思いました。

富岡地区には整備された公園がありません。防犯面でも怪しいような所です。たくさんの子どもが遊べる所でもなく、親も安心して送り出せません。屋根付きの整備されたもっと広い安全な所がほしいです。

公園をつくっていただけるとありがたいです。

東山にはいくつか公園があります。肥田瀬はちゃんとした公園がなく小さいです。安桜にはちゃんとした公園があります。遊具も安全で楽しめる所があるとよいと思います。

(40歳～49歳)

子ども達が公園で安全にボール遊びをするために、特に団地内や公道に接している公園には、フェンスをつくってほしい。2m位では足りないので、4m位の高さが必要ではないかと思います。それが無理ならば、公園での子どもだけでのバットを振ったりする野球は禁止するべきだと思う。同じ公園の中にいる小さな子どもや高齢者が危険である。

子ども達が安心して遊べるところに高齢者の方々が集まれる場所をつくってみてはどうでしょうか。お互いに交流しやすくなるのではないかと思うのですが、例えば公園にちょっとした屋根付きの小屋をつくってお茶が飲めたりできればよいと思います。

子ども達の遊べる所をつくってほしいです。特に小学生低学年以下の子どものための公園です。

(50歳～59歳)

子どもの遊び場所が少ないのか分からないですが、道路で遊んでいることもあり、飛び出しなども危ないです。公園を増やしてほしいです。

(70歳～)

子どもの遊び場所だけでなく、近くの公園を高齢者の方も会話しやすい癒しの場所として利用する。人々が見守り、声かけられる公園へ行けば、誰かに会うことができ話もできる。野菜農園でもあれば、手頃な小遣いにもなる。スーパーだけの買い物だけでなく、そんな場所があったらと思います。私事ではありますが、現在介護の仕事をしています。仕事が離れたら私も元気であれば参加して、日々の1日の暮らしにしたいと思います。

(不明)

子どもたち(幼児から)が楽しめる公園など、みんなが興味を持ちやすい公共の場をつくる。

青少年健全育成・子育て支援

(18歳～29歳)

小学校の登校の安全性について、分団の旗を持った上級生がしゃべって登校しているため、1年生と思われる子が後ろの方を1人でとぼとぼ歩いていました。旗を持っている意味ありますか。もう少し、小学校の分団登下校の安全性を考え直した方がよいと思います。

(30歳～39歳)

学童保育に入れたい子のための預かってくれる所がほしいと思っています。寺小屋的な所で、学校から直接そこで家の人の帰りを待ってられるような所があると大変助かります。毎日じゃなくても預かってほしいことがあるのですが、細かい事情が重なって学童に入れたい子もいるのです。

校下が違うため、校下を見直した方がよいと思う。

最近の中学生(特に女)は登下校のマナーが悪い。車道に座る、横に列になって車道にはみ出し、車が来てもどかない。親の教育、学校の教育が甘いせいなのか分かりませんが、迷惑する時があります。

近くには保育園や小学校があつて、昼間はほのぼのしているので、子どもが安全に遊べる場所や、お年寄りや子育て中のママさん達も集まれる寺小屋的な所がもっと増えたら素敵だと思います。

(40歳～49歳)

昔と違い、子ども達の遊び場が少なので、子ども達が安全に遊べる場所がほしいです。共働きをしていると、子どもが学校から帰ると1人でとても不安です。学校の学童も4年生までなので、少しでも1人でいる時間がないよう、放課後や休日の子どもの居場所がほしいです。

公園の遊具をもっと充実していただくと、今以上に子ども達が外で遊ぶようになりよいと思います。体が弱い子どもたちは体が丈夫になり、家でゲームばかりしている子どもたちは外で遊ぶ喜びや楽しさを思い出して、元気よく遊ぶ姿がみられるようになってよいと思います。

富岡ふれあいセンターというものができるといいことを知りませんでしたので、場所なども分かりません。大きな施設であるならば図書館が遠いので、図書館を置いてほしいです。子ども達が放課後、そこにいつでも行って本が読めたり、宿題ができたりしたらよいです。それから、肥田瀬には大きな公園がないのであるとよいと思います。子どもから老人まで使える自然のある公園がほしいです。

(50歳～59歳)

現在の住所に転居してから、子育てにとっても良い環境だとずっと感じてきました。町内の方々にはみなよい方ばかりで、地域のつながりも強く、地域で子どもを育てている感じでした。最近になって、自治会に加入したくない方がみえるということを知り、大変残念に思っています。人と人とのつながりが薄くなってきたこの頃ですが、富岡地区はそうでないと思っていました。

子育て支援の仕事をしていますが、今のお母さん方は、子育ての仕方が分からない人、分からないことを聞いたり助けてもらえる人が身近にいない人が多いと感じています。もちろん市ではファミサポなどやっていますが、もっと身近な地域で子育ての支援ができるようになれば、少子化対策にもなるのではと思います。

子育てが終了した男女に協力を呼びかけ、現在子育て中の人との交流の場があれば子育てに余裕ができ、子どもの情緒が安定する。

(70歳～)

近くの小学生で朝学校に行くとき、顔が合うと「おはようございます、行ってきます」と言う子がいます。そうすると「おはよう、行ってらっしゃい」、また帰りに会うとこちらから「お帰り」と先に声をかけます。親のしつけとは思いますが、なかなか感心な子です。しつけの問題、挨拶の問題などを学校、地区の議題の一つとして進めていただければと思います。挨拶ができる子はとても好感が持てます。大人でもそうですね。挨拶ができない人がたくさんいます。富岡支部は、誰にでも気軽に気持ちよく挨拶できる人の支部にしていきたいです。

旭ヶ丘中学校と思いますが、下校時には道路いっぱいになって、他者の通行に支障があります。平素学校では下校に限らず一般道路におけるマナーについては十分指導されているはずですが、今一度徹底をお願いしたいと思います。

(不明)

地域の伝統歴史文化を子ども達と共に学べることができれば、こんなまちにもこんな古い歴史があったと大人になって自慢できるまちになると思います。

小学校区

(40歳～49歳)

旭ヶ丘小学校の校区に住んでいるのに、富岡地区というのはおかしいので変えていただきたい。生活していても富岡の方と接することは少なく、私達(旭ヶ丘校区の者)は、旭ヶ丘地区の方々と接することがほとんどで、矛盾していると感じることが多い。旭ヶ丘地区に移りたいです。ぜひ変えていただけることを希望します。

(50歳～59歳)

富岡地区でありながら、旭ヶ丘小に通っているため交流が浅くなりがちです。小学生の子どもを持つ親は、富岡地区の行事に参加しにくいと思われまます。私が子育てしていた頃から思っていました。

(60歳～69歳)

学校区なども各地での話を聞いてから実行してほしい。知らない間に色々なことを決定してほしいです。

その他

(18歳～29歳)

自分の職業も行政関係なので、アンケート調査の内容は理解できますが、実践するのは難しいと思います。

小学校がマンモス校に近づきつつあり不安です。増築等を検討してほしい。

進学のため富岡を離れているためアンケートにお答えすることができません。

魅力や自慢がないところが自慢です。

時代に合った提供方法や、内容にしていくべきだと思います。

まだまだ地域のことを考える余裕はありません。

(30歳～39歳)

住みよいまちですが、魅力を感じる所がないし、自慢できる所もこれといってない。

元町コーヒーやらんぷなどの気軽に集まれるカフェをぜひ富岡地区にもつくってほしい。これがあるとちょっと魅力的になりそう。そんな気軽に足を運べるカフェショップがあれば住民ももっと顔を合わせやすくなるかもしれません。

まちづくりは「まちのみんなで」ということは理解できます。私達が支払っている市民税は何かに使われていて市役所の方の仕事は何ですか、自治会とはどんな会ですか、私の協力すべきところはどこですか、自分で調べないので特に何も思いませんが、このアンケートに回答していく中で疑問に思いました。活用できるほどの回答が書けずすみません。

家庭内での悩みが多く余裕がありません。非協力的ですすみません。

(40歳～49歳)

単身赴任のため富岡から離れているためアンケートにお答えすることができません。申し訳ありません。

東山のゴミステーションに友好飯店で出る生ゴミが出してあります。そのために、カラスや猫にゴミを荒らされて骨までもが散乱し本当に困っています。ステーションの掃除もしないと、うちの地域は汚れてしまいます。ゴミを入れる柵をつくってもらいたいのと、友好飯店のゴミは一般のゴミには出さないでほしいです。

自分のこと(生活)に精一杯で、なかなか地域に目を向けること(余裕)がありません。一人一人の意識を向上させるためには、教育や行政の力が必要となってくるのではないのでしょうか。

このアンケートの封筒と回収用封筒が別になっているのがもったいないと思いました。

現状で満足している。

市役所には言いたいことはありますが、富岡地区には意見はありません。ゴミ袋の枚数が決まっていることは分かりますが、我が家は食事の回数も多く、子どものお菓子の箱などゴミがたくさん出ます。決まった枚数を超えたら1枚300円は高いと思います。数回見ましたが、スーパーの袋に入っているゴミを、ゴミ置き場に置いてある他の家のゴミ袋に入れていたのを見ました。男の人で自転車を持ってくる。

人々が自分自身で活動に参加する気持ちを持ち、協力するようにしていけるとよいと思う。私自身、面倒くさいというところが頭の中にあるので、そういうところから直していきたいと思います。

仕事をしていて子どもの送迎などで自分の時間がなかなかないです。子どもが手を離れて時間が持てるようになれば、また活動への関心が持てるかもしれない。

(50歳～59歳)

自由に意見が言える場をつくってもらいたい。定期的に色々な講座を企画してほしい。

近くにスーパーができることを期待する。

公民館の鍵当番が、長年西班の負担になっています。大変な役割なので、もう少し広い範囲で負担してはどうかと思います。

食料品の店を増やしてもらいたい。

田舎には既に多くの柵や仕切りがある。それはそれで必要なことであろう。長い年月の間に形成されてきたことだから合理的なこともある。一朝一夕にまちづくり活動などと考えることはいかがなものか。

自分たちが高齢者になりつつあるので、あまり色んなことに参加できていません。興味もありません。昔の方がもっと自治会も交流がありました。地域単位で気軽に出入りできる場所があるとよいかと思ひます。高齢者、子ども、ママさんなど色んな人たちが利用できる場所です。

問21について、高齢や年若い1人になったとき色々な活動があると負担になるので増やしたくない。

上水道の水の出が悪い。水圧が少ないシャワーを浴びていて、もう1ヶ所使用すると、お湯の出が悪くなり急に熱くなることがあり危険ですので一定量の水量がほしい。雷などで道路に水が溢れる5丁目のところは通路になっていますが、小学生のひざ下ぐらいまで水かさが増えます。富岡保育所の子どもの送迎車が一時駐車することで交通渋滞がおき危ない。

関市はマーゴを中心に西地区に商業施設が充実していて、東地区には少ないので商業施設の誘致を進めてもらいたい。

(60歳～69歳)

市からの連絡(お知らせ)を広報用スピーカーから流していますが、何を言っているのか外に出て聞き取りにくい。地域によってはよい所もあると思ひますが、各世帯に聞き取り調査を行ってはどうでしょうか。

毎日が忙しく、地域のことを考えている時間がありません。申し訳ありません。

とりあえず何事も決まったこととはいえ、あまり無理強いほしてほしくない。

富岡地区を関市で一番訪れてみたいまちにする。例えば花を各地で美しく植える。

関市に引っ越してきてまだ1年ちょっとです。あまり地域の方との交流もなく、まだ関市のことがよく分かりません。自然が豊か、また車での譲り合いが当たり前のようにされているのにほっこりしました。買い物も遠くまで行かなくてもできるので楽です。お寺がたくさんあるので、ゆっくり見て回りたいです。

アンケートの目的がはっきり分かりませんが、最後の「富岡ふれあいセンター」というところが目的なのでしょうか。しかし、そうでもないようですね。富岡地区の住人であるという意識が全くありません。ですから、このアンケートもどうもピンとくるものがないように思ひます。申し訳ありません。

本町通りの商店街の活性化を進めてください。月に1回、本町通りを歩行者天国にするとか。中池野球場をナイターできるようスタンドを改装する。グラウンドはとても良いです。

ふれあい祭りが行われますが、年齢を70歳以上の方が参加というときに、60歳代の人でも参加できるようにしてほしいです。私の家のそばに会社がありましたが、夜の12時頃まで仕事をされるので、夏場の暑くて寝られない時に困っていました。会社に怒ることができず、睡眠不足で仕事に行き、大変辛い日がありました。そういうときはどうすればよいのですかね。

どんな行事、事業が計画・実行されても、若い人達が参加してくれないとどうにもなりません。結局は、リタイアして家にいるような人達(高齢者、女性)が活動しなければならないこととなります。それでは次世代につなぐことはできません。若い人は勤めがあり、実力主義、能力主義の時代ですから、地域を良くする活動など、会社にとって利益がなく評価されていないことは、必要のないことと見なされます。富岡地区だけではなく、せめて関市内の企業(会社)に対して、地域活動をしている人達を優遇してくれるようなアピールが必要なのではないでしょうか。

地域の魅力や自慢できることがあまり見当たらない。地域の魅力や自慢できることや物があれば、それを基に人々の交流が深まると思います。

ふれあいセンターが遠くなって寂しいです。肥田瀬は1番古い地区で、学校があった地区なので残念です。国道418号線は車もよく通り、消費者も増えているので、産直のものでもつくとよいのではないかと。駐在所があつたらよい。富岡駅をもっと広い公民センターの前辺りに持ってきたら寄り付きがよいと思う。国道418号線も広がる。バスも鉄道も駅が遠くて利用できないので、シティバスに肥田瀬の東の方にも来てほしい。

(70歳～)

長い間体調が良くないので、何かに参加することもできないため、アンケートに記したものはこんな結果です。すみません。

ふれあいセンターに健康器具を入れて、有料でもよいので貸してほしいです。

平賀の区画整理を早くしてほしい。

障害者のため、特に意見はありません。

大規模な工場誘致、医療機関の充実(医院の設置)、寄席づくり、大幅な防犯灯の設置、特定郵便局の設置などを進める。市長などと腹を割って、そして気軽に話し合える機会を多くつくる(建前ではなく本音の話し合い)。バローホームセンターのような量販店の誘致する。

女性同士の交流を深める。高齢者のたまり場づくり。

1人暮らしの80代の老人です。今後ともみなさまのお世話になりますが、よろしく申し上げます。

近くにスーパーがあるとよい。

東山地区には老人の1人暮らしの家庭も多いので、スーパー、コンビニ、ATMなど誘致してほしい。大型スーパーなどへの買い物バスも来てほしい。

今のところ85歳の主人が要介護4です。出かけることができません。

高齢のため、協力はしますが参加できないときもあると思います。

夜、富岡小の活動で行われている健康教室は、暗い所を歩いて行くのは無理です。昼間だったら歩いていけるのでよいと思います。

車社会になった昨今、近所の人とのコミュニケーションが少なく、親近感が薄れていくように感じています。市役所より放送されている内容がこだまするというのか、言葉が割れて聞き取りにくいので、何かよい方法はないでしょうか。